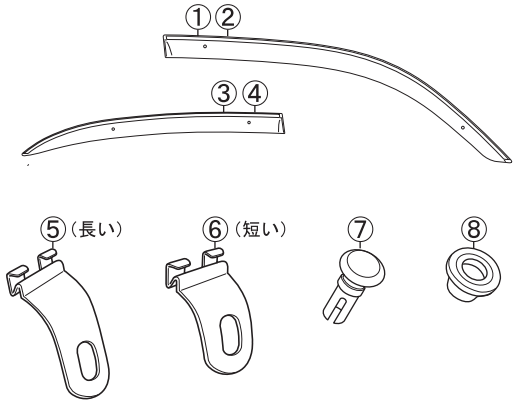
トヨタ純正
サイドバイザー
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品　　番

０８６１１－５００３９

構成部品



補給部品

No.	品　　名		品　　番	個　数
①	サイドバイザー（フロント）	RH	――――	①、⑤、⑥、⑦×２ ⑧×２
②		LH	――――	②、⑤、⑥、⑦×２ ⑧×２
③	サイドバイザー（リヤ）	RH	――――	③、⑥×２、⑦×２ ⑧×２
④		LH	――――	④、⑥×２、⑦×２ ⑧×２
⑤	ブラケットA		08611-01620	⑤×２
⑥	ブラケットB			⑥×６
⑦	リベット			⑦×８
⑧	キャップ			⑧×８

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ

取り付け時の注意事項

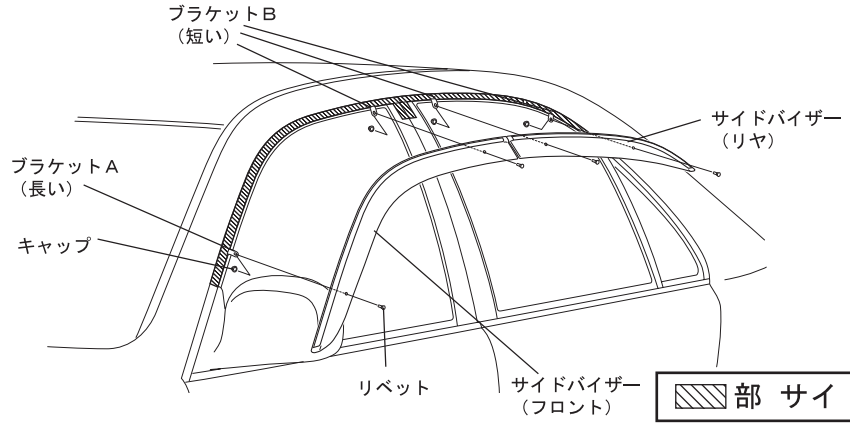
この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。

注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。

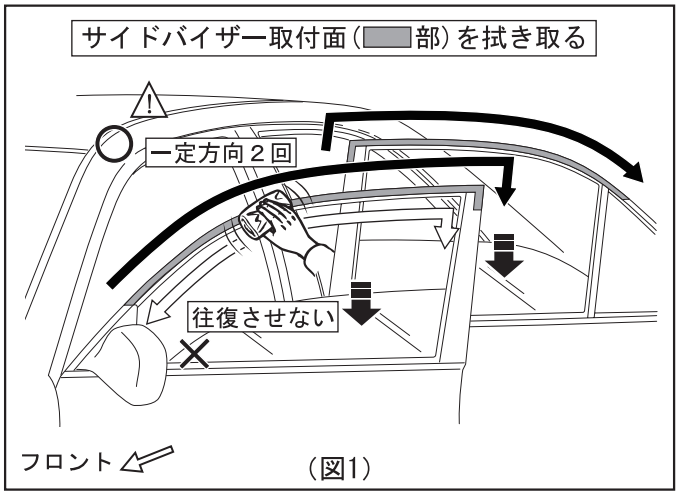
（１）脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要



取付要領

本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



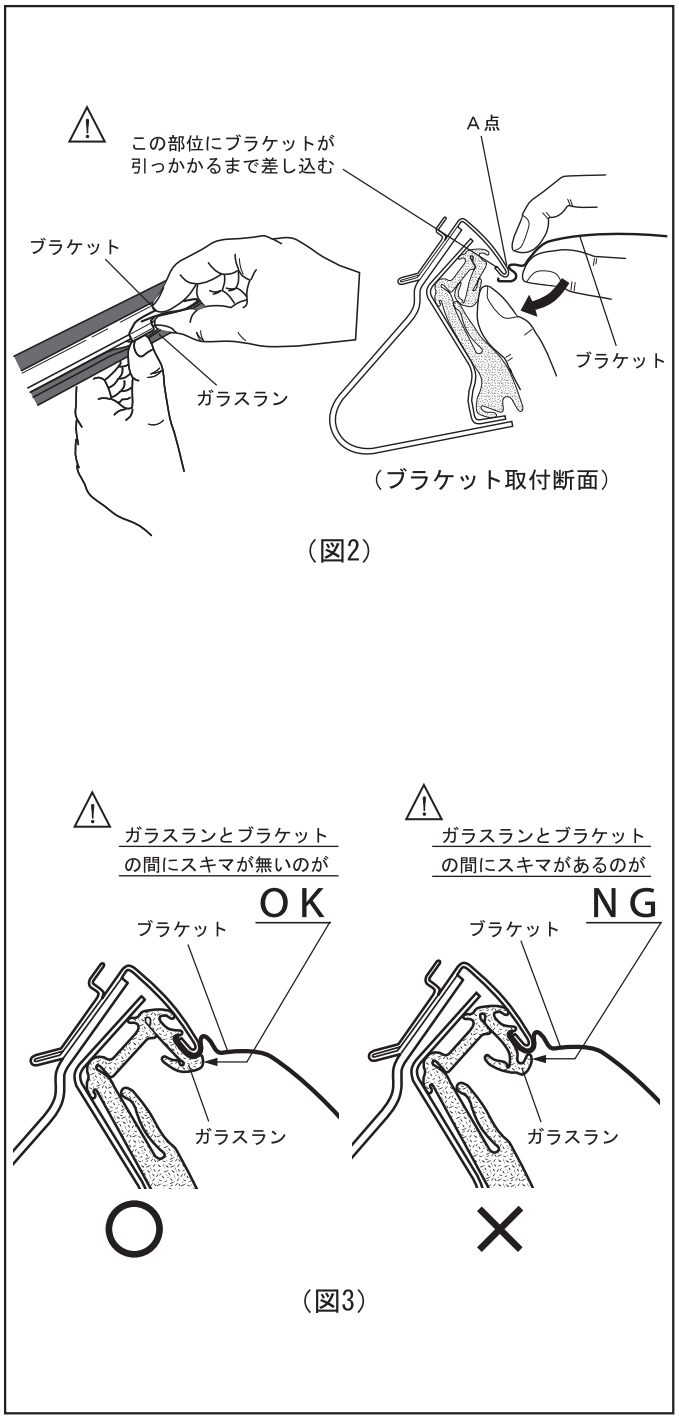
（図1）

・取付面の拭き取り

（１）ドアを開け、窓ガラスを下げる。（図１）
（２）サイドバイザー取付面（　部）の汚れ、油分や水分を脱脂剤等をしみ込ませたきれいなウエスで確実に拭き取る。（図１）

注意

- 取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- 往復の拭き取りは行わず、一定方向に２回以上拭き取りを行ってください。



（図2）

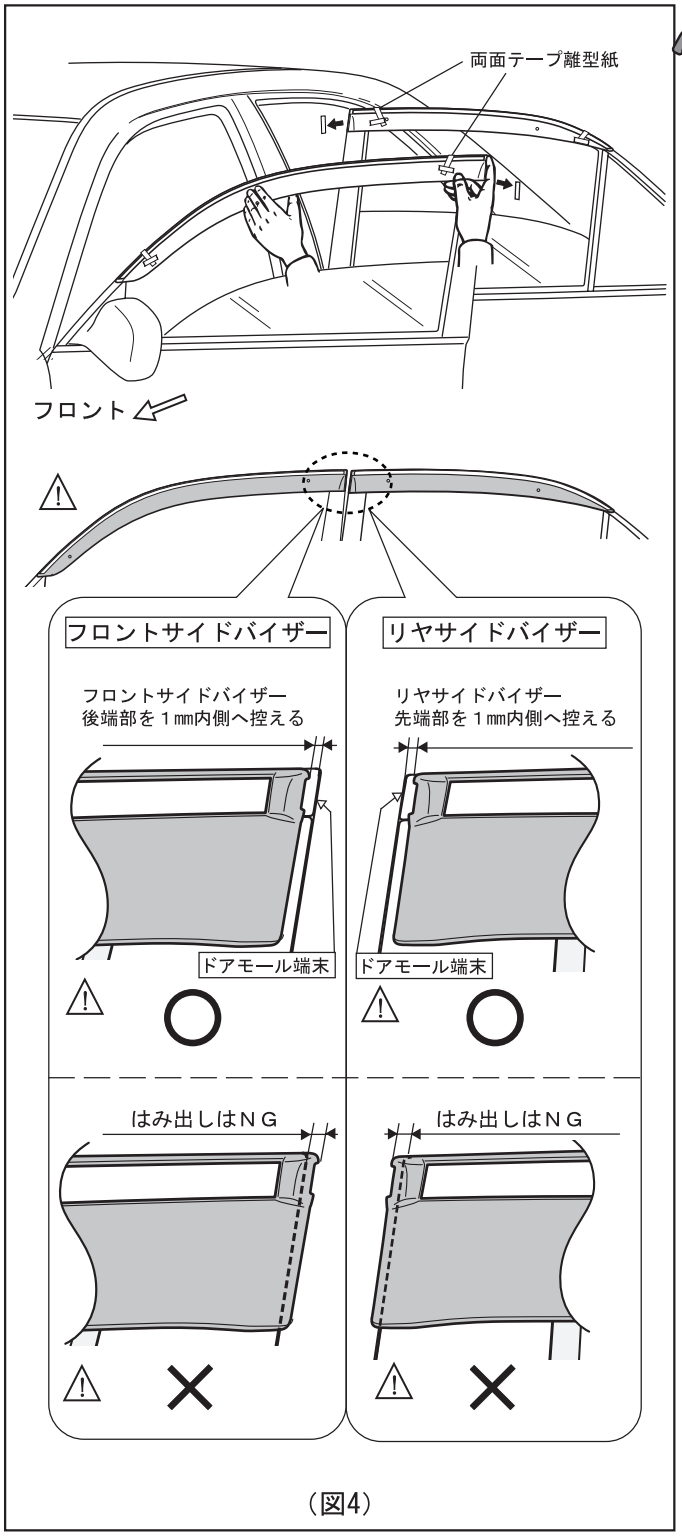
（図3）

・ブラケットの仮取付け

（１）サイドバイザーを（取付概要）の斜線部にあてがい、ブラケット取付位置の目安をつけ、水性ペン等でマーキングする。
（２）（１）でマーキングした位置のガラスランを押さえ、A点を支点に矢印 ← の方向へまわしながらブラケットを押し込む。（図２）

注意

- ブラケットとガラスランは指で確実になじませてください。
  元の状態に戻さないとガラスラン噛み込みの原因となります。（図３）



（図4）

・サイドバイザーの位置決め

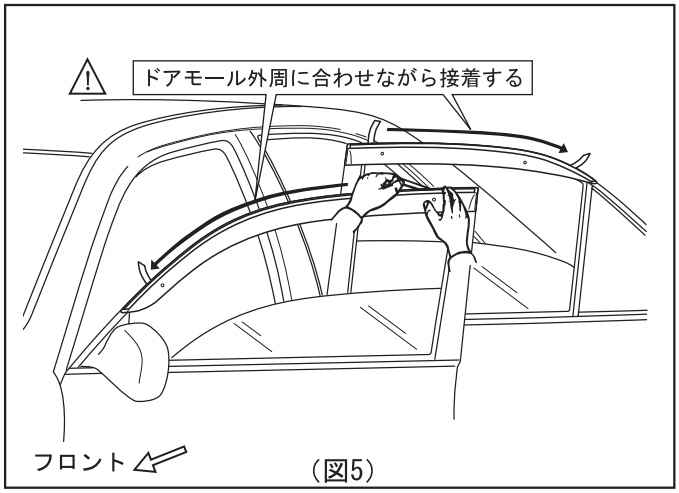
（１）サイドバイザー先端と後端の両面テープ離型紙を内側に３㎝程剥がし、上方向に折り曲げる。
サイドバイザー表面にマスキングテープで固定する。縦部の離型紙は剥がしておく。

（２）（フロントサイドバイザー）
サイドバイザー後端部をドアモール端末外形から内側へ１㎜控えた位置に接着し、その後サイドバイザー外周をドアモール外周に合わせながらサイドバイザー先端部を接着する。（図４）

（３）（リヤサイドバイザー）
フロントサイドバイザー用と同様、ドアモール端末外形から内側へ１㎜控えた位置に接着し、その後サイドバイザー外周をドアモール外周に合わせながらサイドバイザー後端部を接着する。（図４）

⚠ 注意

・フロントサイドバイザー後端部及びリヤサイドバイザー先端部の取付位置は、ドアモール端末外形から内側へ１㎜確実に控えてください。
（注）ドアモール端末外形よりサイドバイザー端末をはみ出して取り付けますと、車両との干渉やケガをする恐れがあります。



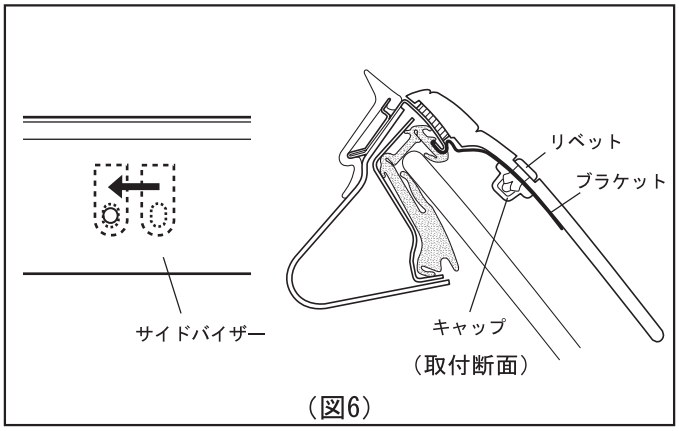
（図5）

・サイドバイザーの接着

（１）位置決めが確実に行われている事を確認する。
（２）両面テープ離型紙を矢印 ← の方向にねじれないように剥がしながら、サイドバイザーをドアモールに接着する。（図５）

注意

・サイドバイザーを必ずドアモール外周に合わせながら接着してください。
ずれた状態で取り付けますと、車両との干渉、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。

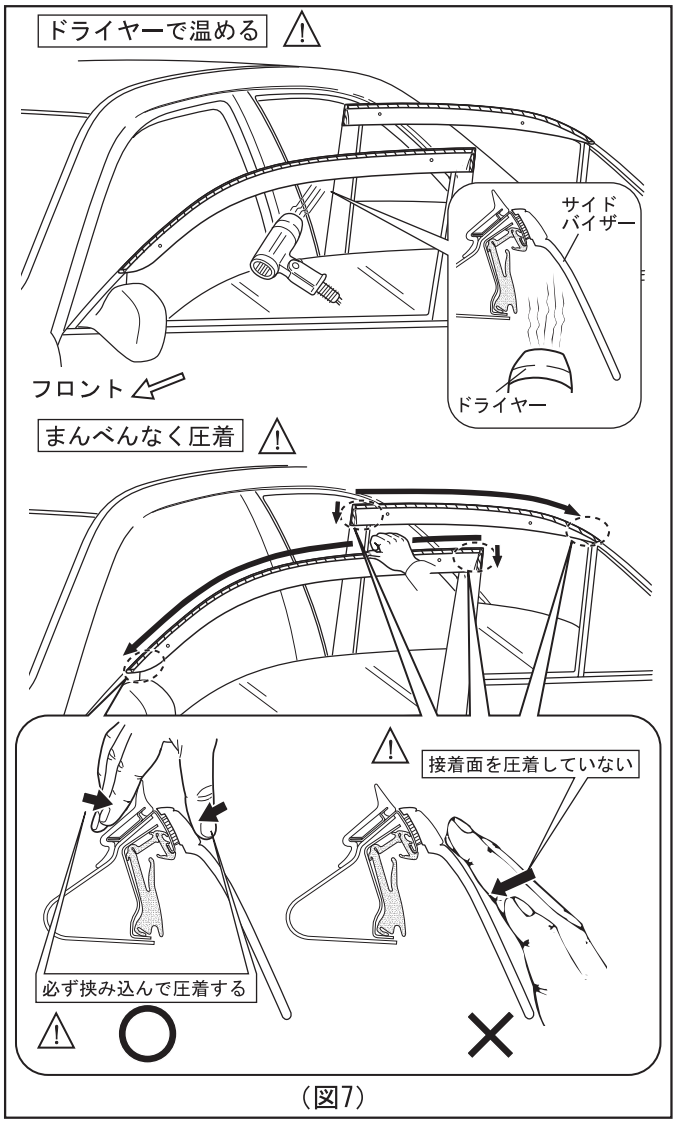


（図6）

・ブラケットの固定

（１）サイドバイザーとブラケットの取付穴が合うようにブラケット位置を調整する。（図６）

（２）サイドバイザーとブラケットをリベットとキャップで固定する。（図６）



（図7）

・接着面の加温及び圧着

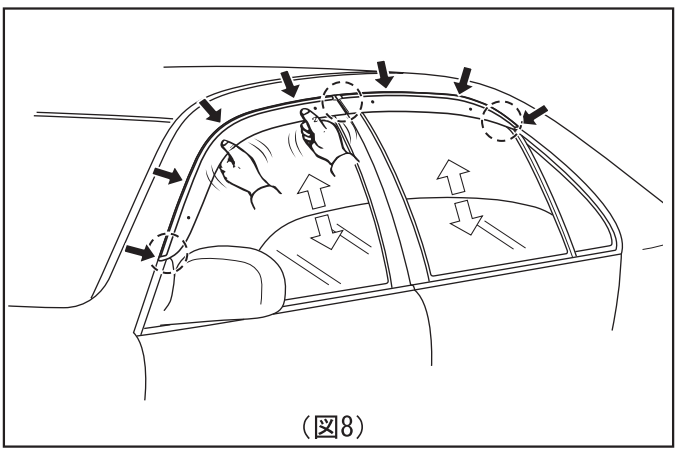
（１）両面テープ接着面（▨部）を、まんべんなくドライヤーで約３０秒間、人肌（約４０℃）程度に温めた後、手で挟みこむように**４９Ｎ以上の力（少なくとも車両が揺れる程度）で圧着する。**（図７）

注意

- **両面テープ接着面、特に前端や後端（◌部）は確実に圧着してください。**
- **圧着不足で浮いた状態の場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。**

⚠ 注意

- **圧着不足で浮いた状態の場合、ケガの原因となります。**
- **加温後すぐに両面テープの接着面付近を触らないようにしてください。やけどをする可能性があります。**


（図8）

・取り付け後の確認

（１）サイドバイザーを上下、前端と後端（◌部）からのぞき込み、両面テープ接着面が取付面全体に密着しているか確認する。（図８）

（２）サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。（図８）

（３）ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みが無い事を確認する。（図８）

注意

- **取り付け後２０分程度は雨、水等でぬれないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。**